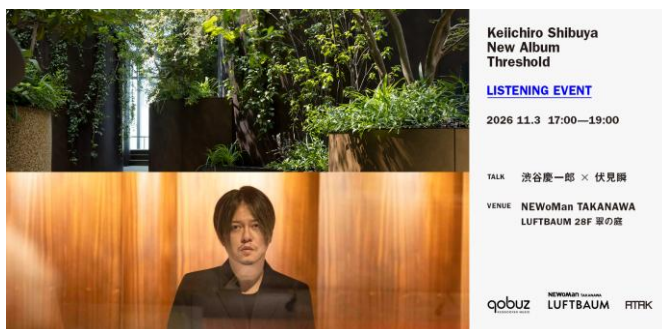


天空150m「都心の別荘」で、47台のスピーカーが織りなす360°の音響体験
ニューマン高輪 LUFTBAUMと音楽家・渋谷慶一郎氏が初共演
最新アルバム『ATAK030 Threshold』のリリースを記念した
一夜限りのリスニングイベントをLUFTBAUMで開催

日程：2026年11月3日（火・祝） 場所：ニューマン高輪 LUFTBAUM 28F「翠の庭」

株式会社ルミネ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：表 輝幸)は、アタック・トーキョー株式会社（ATAK）、高音質音楽プラットフォーム「Qobuz（コバズ）」と共創して、2026年11月3日（火・祝）にニューマン高輪 LUFTBAUM 28F「翠の庭」にて、音楽家・渋谷慶一郎氏の最新アルバム『ATAK030 Threshold』のリリースを記念し、作品の世界観に没入し、いち早く体感できる一夜限りのリスニングイベントを開催いたします。

地上約150mに位置する「翠の庭」には、47台のスピーカーを配置した、360°の立体音響を体感できるイマージブ・オーディオシステムを常設。当日は、この音響環境を活かした先行試聴に加え、渋谷氏によるトークを実施します。植物に囲まれた地上28Fの屋外庭園で、作品の音響世界と制作背景に触れる時間をお届けします。ニューマン高輪 LUFTBAUMと渋谷氏は今後も音楽を通して環境や空間の在り方を変容する実験的な取り組みを実施する予定です。どうぞ期待ください。



■ 実施概要

イベント名：渋谷慶一郎『ATAK030 Threshold』先行リスニング・イベント

日時：2026年11月3日（火・祝） 開場 16:30・開始 17:00

会場：ニューマン高輪 LUFTBAUM 28F 翠の庭

ゲスト：渋谷慶一郎、モデレーター：伏見瞬

内容：

- ・アルバムリリースに先駆け、渋谷慶一郎氏の最新アルバム『ATAK030 Threshold』をいち早く体感いただけるリスニングイベント
- ・会場に設置された47台のスピーカーによる高音質なサウンドで作品の繊細な音響世界を体感
- ・渋谷慶一郎氏と伏見瞬氏によるトークセッションを実施
作品の制作背景や音づくりに込めた思いなどを紹介

参加方法：【限定・先着30名】下記Peatixページよりお申し込み下さい。

<https://1103albumlisteningevent.peatix.com>



■ 渋谷慶一郎氏 メッセージ

ニューアルバム『ATAK030 Threshold』のリリースに先駆けて、東京・高輪のLUFTBAUMでリスニングイベントを開催できることを、とても嬉しく思っています。コンサートホールでも自宅でもない、空に開かれた庭園でこの作品を聴くことで、僕自身もまだ気づいていない作品の表情が現れるのではないかと楽しみにしています。じっと座って目を瞑って耳を傾けるのも良いと思うし、ちょうど日没で明るさが移り変わるのを感じながら生い茂る植物の中を歩きながら聴くのも得難い体験だと思います。植物や風、都市の風景と、360°に広がる音がどのように響き合うのか。皆さんと一緒に、その場でしか生まれない音楽の体験を共有できればと思います。この夜をひとつの始まりとして、LUFTBAUMから音楽と都市、空間の新しい関係を探っていきたいと思っています。楽しみにしてください。



■ 渋谷慶一郎氏 最新アルバム『ATAK030 Threshold』について

本作は、NHKが放送開始100年を記念するフラッグシップコンテンツとして制作したNHKスペシャル「臨界世界 -ON THE EDGE-」のために書き下ろされた音楽から生まれたアルバムです。同シリーズは、戦争、難民問題、経済危機といった世界各地の極限的な現場に密着したドキュメンタリーとして、第63回ギャラクシー賞報道活動部門優秀賞を受賞。渋谷氏による音楽も放送直後から大きな反響を呼びました。タイトル『Threshold（スレッシュホールド）』には、「世界が臨界点に近づいている」という意味と、マスタリングで音の圧縮やリミットが働き始める境界値＝「閾値」という、二重の意味が込められています。

AIやアンドロイドなど先端テクノロジーを用いた作品で知られる渋谷慶一郎氏ですが、本作ではあえてAIを使わず、自ら演奏するピアノとエレクトロニクスに、新たに書き下ろした弦楽合奏を融合。日本を代表する演奏家たちによる生のストリングスとシンセサイザーの音色が、どこまでが生演奏でどこからがエレクトロニクスなのか判別できないほど受け合う、きわめてパーソナルな作品に仕上がっています。

ミックスはZAK氏、マスタリングはロンドンのメトロポリス・スタジオのスチュワート・ホークス氏が担当。高解像度で多彩な音響世界を、Qobuzでは、24bit/96kHzのハイレゾ音質でお楽しみいただけます。

ATAK030 Threshold Keiichiro Shibuya



■ Qobuz 独占先行配信

配信開始日：2026年11月4日（水）

配信地域：日本を含むQobuz提供26か国

配信形態：24bit/96kHz ストリーミング／ダウンロード

Qobuz ATAKレーベル作品ページ：

<https://play.qobuz.com/label/7229995/discography>

※一般リリース（CD・各種配信）は2026年11月20日（金）



■ ATAK／渋谷慶一郎氏について

音楽家。1973年東京生まれ。東京藝術大学作曲科卒業。2002年に音楽レーベルATAKを設立。東京とパリを拠点に、先鋭的な電子音楽からピアノソロ、オペラ、映画音楽、サウンド・インスタレーションまで幅広い領域で活動しています。作品を通して、人間とテクノロジー、生と死の境界を問い続けています。

2012年に人間不在のボーカロイド・オペラ『THE END』を発表。パリ・シャトレ座公演を皮切りに、世界各地で上演を重ねています。2017年にはパリ・オペラ座で同バレエ団のダンサーと共演するなど、ヨーロッパでの活動も広がっています。

2018年以降は、AIを搭載した人型アンドロイドがオーケストラを指揮しながら歌う「アンドロイド・オペラ」の制作を本格化し、日本、ヨーロッパ、中東で上演。2021年には、新国立劇場の委嘱による新作オペラ『Super Angels』を作曲し、アンドロイド、オペラ歌手、合唱、新国立劇場バレエ団、東京フィルハーモニー交響楽団が共演する舞台を実現しました。

2025年には、亡き妻をモデルにした「アンドロイド・マリア」を制作。同年、アンドロイド・オペラ『MIRROR — Deconstruction and Rebirth — 解体と再生』をサントリーホールで発表し、2026年5月にはフェスティバルホールでも上演しました。2027年10月には、英国を代表する振付家サー・ウェイン・マクレガーが振付を、建築家の妹島和世が舞台美術を手がける大規模な舞台作品の世界初演を、ヨーロッパで予定しています。

■ Qobuzについて

2007年に創業したQobuzは、独立資本による音楽プラットフォームであり、高音質ストリーミングの先駆者として市場の中で独自の存在感を放っています。現在は、ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、ラテンアメリカ、そして日本を含む26か国で展開しており、真に充実した音楽体験を求めるすべての人々に向けてサービスを提供しています。

1億曲以上のロスレス音源（CD品質、ハイレゾ音源〈24bit／最大192kHz〉、DXD、DSD）を誇り、世界有数のハイブランドからも認められる市場最大級のハイレゾカタログを提供しています。オリジナル録音を尊重する姿勢に加え、ミュージックチームによる独自の編集コンテンツや厳選プレイリストなど、人の手によるきめ細やかな音楽体験を大切にしている点も特徴です。

2025年には、業界で初めて「1再生あたりの平均支払額」を公開し（US\$0.01873）、第三者による正式な検証を経て市場最高額であることを発表。より公正で持続可能なストリーミングモデルへのコミットメントを改めて示しました。

また、Qobuzは日本オーディオ協会（JAS）より「Hi-Res Audio」認証を取得しています。

公式サイト：<https://www.qobuz.com/>

■ニューマン高輪 LUFTBAUMについて

ルミネ初の高層階を舞台にした2層約8,000㎡に広がる天空150mの「都心の別荘」。クラフトマンシップが息づく空間で、高層階からの眺望とともに、植物、音、食などを通じた五感に響く体験を提供します。テクノロジーが発展する時代だからこそ、その場に身を置くことで感じられる、人の心を揺り動かす体験を大切にしています。

本イベントの会場になる28F「翠の庭」には音響設備として、イマーシブ・オーディオシステムを完備。便利に手軽に音楽や音に触れられる時代だからこそ、その場に身を置いて体感する音本来の楽しみ方を取り戻す実証実験をこの場所から行います。商業施設で一般的に用いられる音響設備の領域を超えたイマーシブ・オーディオシステムや共用部にも高品質な音響設備を配置し、アーティストや音にかかわるクリエイターの制作や作品に対する想いを届ける本質的なサウンド体験を創出します。



■ニューマン高輪 基本情報

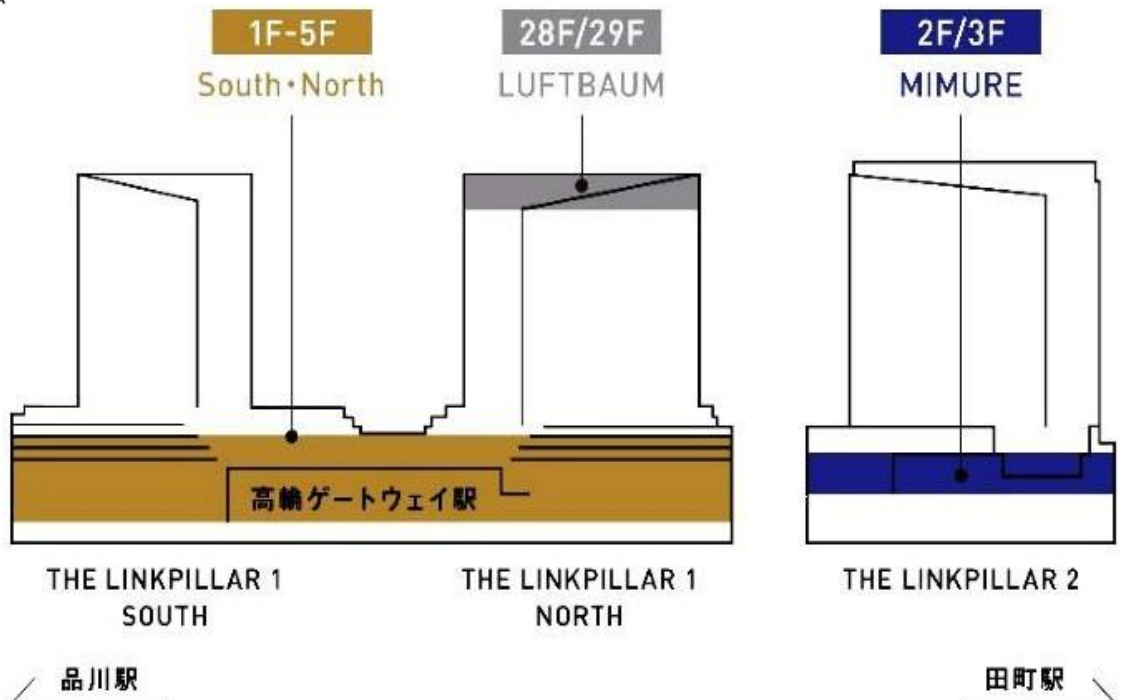
<2025年9月12日開業>

- ・NEWoMan TAKANAWA South・North (ニューマン高輪 サウス・ノース) 延床面積：約44,000㎡ 店舗数：154店舗
- ・NEWoMan TAKANAWA LUFTBAUM (ニューマン高輪 ルフトバウム) 延床面積：約8,000㎡ 店舗数：11店舗

<2026年3月28日開業>

- ・NEWoMan TAKANAWA MIMURE(ニューマン高輪 ミムレ) 延床面積：約8,000㎡ 店舗数：22店舗
- ・名称：ニューマン高輪(約60,000㎡、187店舗)
- ・所在地：THE LINKPILLAR 1 SOUTH(ザ リンクピラー ワン サウス)1～5F／港区高輪 2丁目21-2
THE LINKPILLAR 1 NORTH(ザ リンクピラー ワン ノース)1～5F・28～29F／港区高輪2丁目21-1
THE LINKPILLAR 2(ザ リンクピラー ツー)2～3F／港区高輪 2丁目22-1
- ・ニューマン高輪 特設サイト：<https://www.newoman.jp/takanawa/>
- ・Instagram：@newoman_takanawa / @newoman_takanawa_mimure

NEWoMan
TAKANAWA



<一般のお客さまからのお問い合わせ先> ルミネ・ニューマン代表電話 03-5334-0550